

感染状況・医療提供体制の分析(2月16日公表)

【岡山県専門家有志】 詳細
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 ①、②は公表の前週(月～日)の合計 ③、④は公表の週の水曜日時点	前回の数値 (2月9日公表) 1月29日～2月4日	現在の数値 (2月16日公表) 2月5日～2月11日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり患者報告数 <small>(注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)</small>	報告数	1,130人	1,000人	↓	レベル3. 感染縮小の兆候があるが警戒が必要 定点当たり患者報告数は 11.90人 と減少。医療機関などでのクラスターは継続。インフルエンザ患者数は増加(定点当18.63人)、 インフルエンザ警報発令中 。 全国的にも岡山でも 新型コロナ 感染はやや減少も、 感染者は依然として多い 。体調不良時は人と会うのを控えるといった心がけや、状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要。ワクチン無料接種の期間も2か月を切り、重症化リスクのある方は、 新型コロナワクチン接種が推奨 される。
		定点当たり数	13.45人	11.90人	↓	
		報告数に占める60歳以上の割合	21.0%	22.5%	↑	
	② 保健所別定点当たり患者報告数 <small>(注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)</small>	岡山市保健所	12.77人	9.64人	↓	
		倉敷市保健所	16.81人	13.81人	↓	
		備前保健所	7.87人	7.73人	↓	
		備中保健所	14.25人	16.08人	↑	
		備北保健所	9.33人	13.00人	↑	
		真庭保健所	15.67人	8.33人	↓	
	美作保健所	18.80人	15.50人	↓		
医療提供体制	③ 入院報告数	460人	402人	↓	レベル3. 体制逼迫状態は緩和の兆候があると 思われる	
	④ 重症者数	4人	8人	↑	入院例やや減も、重症者数増加。医療機関や高齢者施設などでのクラスターも継続。一般医療や救急医療への影響も出ている。ハイリスク患者の早期診断・早期治療が必要。	